

『時事直言』 No.890 2014 年 2 月 19 日

時事直言ホームページ：<http://chokugen.com>

時事直言 携帯サイト：<http://mobile.chokugen.com>

FAX：03-3955-6466



時事評論家 増田俊男

チューリッヒ発

現在チューリッヒは午前 8 時である。

昨日は世界経済全般にわたる意見交換であったが、今日はいわば欧州の世界経済戦略が議論される。私の立場は日本でもアメリカでもなく「世界のマスダ」という立場になっている。

協賛を賜った本誌読者の皆様へ数日中に CD と今回の会議の要約をお送りすることになっている。

昨日も話題の中心になったのは「現在のアメリカ経済の見方」であった。

2008 年の 10%台の失業率が 6.7%に下がり、2013 年第 4 四半期の消費者ローンは\$241 billion（約 24 兆円）伸び、自動車ローンだけでも\$18 billion（1.8 兆円）の伸びで 2007 年以来最高を記録。また同期の住宅ローンの伸びは\$152 billion（約 15 兆円）であった。ローンの滞納率も前期に比べ下がっている。こうした状況は「消費者の景況感」が改善されたことによるものだが、消費者や投資家の景況感や経済の見方と「アメリカ経済の真実」とは大きくかい離している。

そこにはアメリカ経済の真実を知った上でFRBやホワイトハウスにアメリカ経済を演出させているインテリジェンス（頭脳）がある。

今回の「小冊子」(Vol.54)は「アメリカ経済のベールを剥ぐ」と題し真っ裸のアメリカ経済を明らかにすることにします。

ご期待下さい。

「時事直言」サポーターの皆様へ増田俊男からのお願いとお知らせ

皆様のご支援のおかげで世界を動かす方々と肩を並べてお付き合いが出来るようになりました。

2014 年は今までの経済のあり方が行き詰まり、経済・政治に新しい哲学とシステムが求められる時代です。ご協力頂いた皆様へ肉声でお届けしたいと思い「時代の変化を我が味方に」と題して CD をお贈りいたします。詳しいご案内、お申込みについては増田俊男事務所（Tel：03 3955-6686、HP：www.chokugen.com）まで。

「時事直言」の文章及び文中記事の引用をご希望の方は、
事前に株式会社増田俊男事務所（Tel 03-3955-6686）までお知らせ下さい。